

アジェンダ21すいた 会議録

作成者：田中

会議名	幹事会
日 時	令和4年3月30日（水） 16：00～17：30
場 所	オンライン開催（ZOOM）
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、荒堀尚、水川晶子、藤田和則 馬場慶次郎、馬場多佳子、池淵佐知子、小田信子、辻村光高 事務局：小山、廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	小山修平
議事次第	<p>1 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より <p>2 すいた環境教育フェスタ 2022 団体交流会について（資料 1）</p> <p>3 アジェンダ 21 すいた定時総会について（資料 2）</p> <p>4 環境月間について（資料 3）</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・zoom の契約について ・ホームページ担当会議について ・これまでの見直しと今後について（積み残し） ・SDGs 啓発について（積み残し）
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 次第 ● 資料 1 すいた環境教育フェスタ参加団体交流会_議事録 ● 資料 2-1 R3 議案書 1号議案(活動報告) ● 資料 2-2 R3 議案書 3号議案（活動計画） ● 資料 3 市報6月号(環境月間) <p>参考資料 1 依頼文（アジェンダ）</p> <p>参考資料 2 資料 1_環境表彰要領</p> <p>参考資料 3 資料 1_参考）推薦書 - 記入例</p> <p>参考資料 4 資料 2_表彰選考基準</p>
	<p>1 報告</p> <p>■エネルギー部会</p> <p>【福井氏より報告】</p>

- 3月19日（土）zoom で部会を開催。
- 5月29日（日）にCOP26に参加していた関西大学の学生（小林さん）を呼んで、市民啓発セミナーを予定。チラシ等の広報の手段を検討している。
- 7月の終わり、夏休みの子ども向けイベントを検討中。
紙芝居作家（藤井一氏）を講師とした講義や、CO2ダイエットの実施を予定。
- セブンイレブンの申請が承認されたが、大池サタデースクールは来期実施できないので、代わるものを考え、セブンイレブンの助成金の対象にしたい。エネルギー部会で検討する。

■自然部会

報告事項なし。

■資源部会

報告事項なし。

■大阪ガス

環境に関する報告事項なし。

ロシアのウクライナ進行によりサハリンから送られる天然ガスの日本の依存度は1割程度である。ただ、原料単価の上昇によりガスの値段は上がる状況になっている。

■大和大学

報告事項なし。

■行政

【吹田市環境表彰について】

- 令和4年度吹田市環境表彰の受賞者にふさわしい方がいたら推薦をお願いしたい。
- 締め切りは令和4年4月28日(木)まで。

→アジェンダ 21 すいたの自薦はない。他団体が推薦すれば、断る理由はない。

→自薦でも、アジェンダの名前や活動を広く周知するいい機会になる。

→アジェンダの活動に協力してくれている団体を推薦するのがいい。

（推薦候補団体）

株式会社 大久、吹田自然観察会、良永ゼミ、ヒメボタルの会

以上、検討継続する。

【オンライン会議の環境について】

吹田市が、4月末でzoom 契約を終了し、LiteFreshVoice というオンライン会議システムに移行する。それを踏まえてアジェンダ 21 すいたが zoom 契約をするか検討願う。(後ほど議論)

【人事異動の件】

前任の廣瀬が移動になり、後任が笹となった。啓発グループは合計 5 人態勢になる。

■フラッグシッププロジェクトより

【地球温暖化防止】

- NATS4 市で、温暖化に取り組んでいる諸団体との連携を深めていこうという動きをしている。尼崎と豊中と交流済。
- 豊中市民エネルギーの会と意見交換では、一緒に活動をしていきたいと前向きな姿勢であった。
- 今年度のすいたクールアースウィーク趣意書が完成次第、諸団体に挨拶と参加の呼びかけを行う。
- 江坂協議会との連携を、今年度こそ 1 歩進めたい。

【食品ロス削減】

- 食べきり協力店 71 店舗の賛同書の確認作業がまだできていない。
- 千里南公園のレストラン、バードツリーで提供するキッズメニューを完食した子どもに、ペろりんこ缶バッチをプレゼントする啓発プロジェクト案があり、店の協力も得られるので、来年度の活動にしたいと思っている。

2 すいた環境教育フェスタ 2022 団体交流会について (資料 1)

2月16日(土) オンライン開催。

- 議事録を参加団体に共有したいので、承認がほしい。
→1 週間後(4月6日水曜日)までに議事録を確認する。
- 交流会での改善点や団体同士の連絡方法、情報共有の仕組みをアジェンダ 21 中心に作ってほしいという要望への対応、次回へ向けて、どうするか、意見をもらいたい。
→情報交換できる共通の場は、技術的なことが解決できればすぐにでもできる。
→GECS のような若い世代が見るイベント告知方法が重要。

【案】

①Facebook

サイトに閲覧に来てもらうという受け身なツール

情報のUPが容易

アジェンダ21すいたのFacebookアカウントが必要

ただ、そもそも各団体がイベント告知をUPするのか？→ニーズはあるが…

②メーリングリスト

過去の情報を検索しやすい

③ホームページ

市内の環境団体の行うイベント情報をホームページの一角所に集約する

会員非会員の区別はどうするか？イベント情報の管理はできるか？

ホームページの場合、各団体のリンクページからでも始めてみてはどうか。

④ライン

各団体の代表に入ってもらい、情報を出してもらうという方法でどうか？

費用負担なし。

→アジェンダ21でGmailアカウントを作り、Facebook、LINEなど、簡単ですぐ始められるものを中心に検討願いたい。

・団体交流会は1回きりではなく、継続するイメージで交流の仕方などアイデアがあればだしてほしい。

3 アジェンダ21すいた定時総会について（資料2）

（事務局）

・開催方法について議論があり、内閣府のホームページに「NPO法人の総会は相互に情報を供与できるオンライン会議システムを導入した上で開催する場合、総会を開催したとみなすことができる」とあった。

アジェンダ21は任意団体であり、会則に明記はないが、総会に出席したとみなすことができるのではないか。

これを踏まえた上で、どの開催方法が妥当であるか、ご意見をいただきたい。

現地開催のために、7月16日、千里コミュニティーセンターをおさえている。

→すいた市民環境会議は昨年、オンラインとはがきで委任状をいただく形で、支障なく運営した。参加者は16人程、委任状のそれ以上集まった。

→紙面開催は、事務局の負担が大きすぎるのではないか。

→紙面開催の初年度は、事務局の負担は大きかったが、現在は様式もあり、流れも分

かっているのでそれほど大きな負担ではない。

紙面開催は、郵送等の関係から一番時間を要する。スケジュールにあるとおり6月には議案書を発送するので、開催方法は5月の幹事会には決定してほしい。

→コロナの状況も未だ不明なので、5月の幹事会にて開催方法を決定することだけを、本日決定したい。

(全員 同意)

【議案書のスケジュールについて】

・報告書の進捗として、4月の幹事会までに7割、5月の幹事会では9割からほぼ完成まで作成して、最終確認まで、6月の幹事会で議案書の確定をするスケジュールで進めてほしい。

【総会と講演会について】

・総会の企画で講演会を開催していた。この企画の準備を考えると5月の幹事会で開催方法を決定するのでは間に合わない。

・対面開催の場合、長時間を避けて、講演会は別日。オンライン開催の場合、総会、講演会を同日にすることも別日にすることも可能だが、同日にするなら今から講演者に打診する必要がある。

→総会の日にイベントをするのは出席率を上げるためである。

→アジェンダを知ってもらうための講演であれば、総会関係なく催すべき。

→現状も考えると、イベントを行うなら総会と切り離れたほうがいい。

→切り離して考えることとする。

4 環境月間について (資料3)

・6月8日(水)から6月14日(火))について、ロビーおさえ済。

・環境月間の展示をするかしないか、検討願う。

→実施で検討していく。

・各部会、フラッグシップでどういう内容を展示するか検討ねがう。

→4月の幹事会で大まかな案、5月の幹事会でかなり決まっている必要がある。

5 その他

・zoomの契約(アジェンダのアカウント)の必要性

Zoomのシステム的に請求書払いができず、代理店経由となると、通常の料金より高くなる。市では新たなオンライン会議サービスに移行するため、zoom契約が終了する。

・エネルギー部会では馬場氏の個人アカウントを使用している。個人のアカウントを

使うので事足りるのではないか。

→馬場氏の有料アカウントは 1 年で終了する。講演会などで使用するのであれば、有料アカウントを取るべき。

- 三輪代表個人の有料アカウントを使うことができる。

→そのアカウントで企画イベントができるのであれば使いたい。

→アジェンダとしてオンライン講演会をする場合は問題があるのではないか。

- 大きなイベントだけは吹田市のアカウントを使えないのか。

→吹田市は、4 月末で zoom は使えなくなり、新しいオンライン会議システム（LiteFreshVoice）に移行する。また市のアカウントを使用するのではなくアジェンダ 21 すいた独自で、会議システムのアカウントを持ってほしい。

- ある会員がクレジットで支払い、アジェンダの事務局がその会員に支払ことはできないのか。

→個人のクレジットの支払い明細を提出してもらう必要があるので、難しいと考える。

- すいた市民環境会議が 21 年度、大阪府の補助金を得たときに、zoom の支払いの扱いを府に問い合わせたところ、支払った人が、zoom の請求書（英語）と一緒に環境会議に請求して支払うという形で可能と言われた。

→クレジットカードで支払うとポイントが付く。公金で支払ったものに個人にポイントが付くことになるので、クレジットカードでの支払いはできないはずである。

- 代理店を通した請求書払い時の正確な金額、月契約できるかなど契約内容を詳しく調べておく。

zoom のアカウントは、アジェンダ主催で講演をやる場合に必要で、小さな会議は個人アカウントを使用して制限内で行う。市との協議は Lite FreshVoice で行う。クレジットカードでの支払いの点等ははっきりしないところもある。本日の議論を事務局で調べて、検討いただきたい。

- ホームページ担当会議について

- 4 月 6 日、13：30 から事務局と池淵、藤田とで、以前取ったアンケートも参考にして、現在のホームページのリニューアルの検討をする。

→ホームページリニューアルにご意見のある方は、この会議に参加してほしい。

- 積み残しの議題（これまでの見直しと今後について／SDGs 啓発について）

クールアースウィークで、江坂協議会の企業に参加いただくための鍵が「SDGs」

	<p>であるということが分かってきた。SDGs について、何かしたいがどうすればいいのかわからない企業が知恵をもらえると嬉しいと思っている。「SDGs」のキーワードを使用すると世の中の人アンテナに引っ掛かることが分かってきた。「SDGs」をつなぎの文言とするのも悪くないのではないかと思う。</p> <p>→豊中市のヒロタ氏が、アジェンダの計画に SDGs を紐づけて、「あなたのこの行動が、この SDGs に該当する」という表を作成していた。あの吹田版を作成してはどうか。</p> <p>→それがホームページや、ポスターに載せて、環境のことは SDGs であると説明しやすくなる。</p>
次回の日程	令和4年22日（金）15：00～16：30（予定）オンライン予定